【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第４区分
【発行日】平成21年11月26日(2009.11.26)

【公開番号】特開2008-47168(P2008-47168A)
【公開日】平成20年2月28日(2008.2.28)
【年通号数】公開・登録公報2008-008
【出願番号】特願2006-218980(P2006-218980)
【国際特許分類】
Ｇ１１Ｂ　27/034　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　 5/91　 (2006.01)
Ｇ１１Ｂ　27/00　 (2006.01)
Ｇ１１Ｂ　20/12　 (2006.01)
Ｇ１１Ｂ　20/10　 (2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ１１Ｂ　27/034
Ｈ０４Ｎ　 5/91　　Ｚ
Ｇ１１Ｂ　27/00　　Ｄ
Ｇ１１Ｂ　20/12
Ｇ１１Ｂ　20/10　　Ｇ

【手続補正書】
【提出日】平成21年10月14日(2009.10.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
動画像データの管理情報を含む、第１の規格に準拠した第１インデックス情報部を生成する第１インデックス情報部生成工程と、
前記動画像データと前記第１インデックス情報部から構成される動画像データインデックス部を生成する動画像データインデックス部生成工程と、
１つ又は複数の前記動画像データインデックス部から構成される動画像フォーマットファイルを生成する動画像フォーマットファイル生成工程と、を備える動画像フォーマットファイルの生成方法において、
前記第１インデックス情報部に含まれる前記動画像データの管理情報を含む、前記第１の規格の下位規格である第２の規格に準拠した第２インデックス情報部を生成する第２インデックス情報部生成工程と、
前記動画像フォーマットファイル内の先頭の前記動画像データインデックス部の直後に、前記第２インデックス情報部生成工程で生成された第２インデックス情報部を配置する第２インデックス情報部配置工程と、をさらに備えることを特徴とする動画像フォーマットファイルの生成方法。
【請求項２】
前記動画像フォーマットファイル内の２番目以降の前記動画像データインデックス部の直後に、前記第２インデックス情報部配置工程で配置された第２インデックス情報部のサイズに対応するサイズのパディングデータ領域を配置するパディングデータ領域配置工程と、をさらに備える、ことを特徴とする請求項１に記載の動画像フォーマットファイルの生成方法。

【請求項３】
前記動画像データインデックス部生成工程において、
前記動画像データの直後に前記第１インデックス情報部を配置して前記動画像データインデックス部を生成する、ことを特徴とする請求項１又は２に記載の動画像フォーマットファイルの生成方法。
【請求項４】
前記第２インデックス部に含まれる動画像データの管理情報は、前記第１インデックス情報部の情報の一部を、前記第２の規格に準拠したフォーマットに変換したデータであることを特徴とする請求項１乃至３のいずれか１項に記載の動画像フォーマットファイルの生成方法。
【請求項５】
前記第１インデックス情報部は拡張ＡＶＩの規格に準拠し、前記第２インデックス情報部はＡＶＩの規格に準拠する、ことを特徴とする請求項１乃至４のいずれか１項に記載の動画像フォーマットファイルの生成方法。
【請求項６】
請求項１乃至５のいずれか１項に記載の動画像フォーマットファイルの生成方法で生成された動画像フォーマットファイルが記憶されたことを特徴とする記憶媒体。
【請求項７】
動画像データの管理情報を含む、第１の規格に準拠した第１インデックス情報部を生成する第１インデックス情報部生成手段と、
前記動画像データと前記第１インデックス情報部から構成される動画像データインデックス部を生成する動画像データインデックス部生成手段と、
１つ又は複数の前記動画像データインデックス部から構成される動画像フォーマットファイルを生成する動画像フォーマットファイル生成手段と、を備える動画像フォーマットファイルの生成装置において、
前記第１インデックス情報部に含まれる前記動画像データの管理情報を含む、前記第１の規格の下位規格である第２の規格に準拠した第２インデックス情報部を生成する第２インデックス情報部生成手段と、
前記動画像フォーマットファイル内の先頭の前記動画像データインデックス部の直後に、前記第２インデックス情報部生成手段で生成された第２インデックス情報部を配置する第２インデックス情報部配置手段と、をさらに備えることを特徴とする動画像フォーマットファイルの生成装置。
【請求項８】
前記動画像フォーマットファイル内の２番目以降の前記動画像データインデックス部の直後に、前記第２インデックス情報部配置手段で配置された第２インデックス情報部のサイズに対応するサイズのパディングデータ領域を配置するパディングデータ領域配置手段と、をさらに備える、ことを特徴とする請求項７に記載の動画像フォーマットファイルの生成装置。
【請求項９】
前記動画像データインデックス部生成手段は、
前記動画像データの直後に前記第１インデックス情報部を配置して前記動画像データインデックス部を生成する、ことを特徴とする請求項７又は８に記載の動画像フォーマットファイルの生成装置。
【請求項１０】
前記第２インデックス部に含まれる動画像データの管理情報は、前記第１インデックス情報部の情報の一部を、前記第２の規格に準拠したフォーマットに変換したデータであることを特徴とする請求項７乃至９のいずれか１項に記載の動画像フォーマットファイルの生成装置。
【請求項１１】
前記第１インデックス情報部は拡張ＡＶＩの規格に準拠し、前記第２インデックス情報

部はＡＶＩの規格に準拠する、ことを特徴とする請求項７乃至１０のいずれか１項に記載の動画像フォーマットファイルの生成装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】動画像フォーマットファイルの生成方法、動画像フォーマットファイルの生成装置、及び記憶媒体
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００１】
本発明は、下位規格との互換性を保つ動画像フォーマットに従って生成される動画像フォーマットファイルの生成方法、動画像フォーマットファイルの生成装置、及び記憶媒体に関する。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
したがって本発明は、上位規格に未対応のアプリケーションにおいても互換性を保ち、かつ効率的なファイルサイズと動画像データの編集処理を実現する動画像フォーマットファイルの生成方法を提供することを目的とする。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
本発明の上記の目的を達成するため、本発明の実施形態における動画像フォーマットファイルの生成方法は、
動画像データの管理情報を含む、第１の規格に準拠した第１インデックス情報部を生成する第１インデックス情報部生成工程と、
前記動画像データと前記第１インデックス情報部から構成される動画像データインデックス部を生成する動画像データインデックス部生成工程と、
１つ又は複数の前記動画像データインデックス部から構成される動画像フォーマットファイルを生成する動画像フォーマットファイル生成工程と、を備える動画像フォーマットファイルの生成方法において、
前記第１インデックス情報部に含まれる前記動画像データの管理情報を含む、前記第１の規格の下位規格である第２の規格に準拠した第２インデックス情報部を生成する第２インデックス情報部生成工程と、
前記動画像フォーマットファイル内の先頭の前記動画像データインデックス部の直後に、前記第２インデックス情報部生成工程で生成された第２インデックス情報部を配置する第２インデックス情報部配置工程と、をさらに備えることを特徴とする。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
本発明の上記の目的を達成するため、本発明の、さらに他の実施形態における動画像フォーマットファイルの生成装置は、
動画像データの管理情報を含む、第１の規格に準拠した第１インデックス情報部を生成する第１インデックス情報部生成手段と、
前記動画像データと前記第１インデックス情報部から構成される動画像データインデックス部を生成する動画像データインデックス部生成手段と、
１つ又は複数の前記動画像データインデックス部から構成される動画像フォーマットファイルを生成する動画像フォーマットファイル生成手段と、を備える動画像フォーマットファイルの生成装置において、
前記第１インデックス情報部に含まれる前記動画像データの管理情報を含む、前記第１の規格の下位規格である第２の規格に準拠した第２インデックス情報部を生成する第２インデックス情報部生成手段と、
前記動画像フォーマットファイル内の先頭の前記動画像データインデックス部の直後に、前記第２インデックス情報部生成手段で生成された第２インデックス情報部を配置する第２インデックス情報部配置手段と、をさらに備えることを特徴とする。
【手続補正８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正９】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１０】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１４】
本発明によれば、上位規格に未対応のアプリケーションにおいても互換性を保ち、かつ効率的なファイルサイズと動画像データの編集処理を実現する動画像フォーマットファイルの生成方法を提供することが出来る。